

《担当者名》 山田桃子 井上恒志郎 児玉壮志

【概要】

大学生活では、学習や研究の成果をまとめ、レポートや論文として提出・発表することが求められるが、本講義はそのために必要な基礎的な知識や技能を身につけることを目的としている。具体的には、基礎的な文章表現力、論理的な文章の的確な読解や要約の技術、論理的に思考する力、自分の考えを他者に分かりやすく伝える力などを身につけるべく、学習していく。

【学修目標】

一般目標

大学生にとって、またひいては社会人、医療人にとって必要不可欠なコミュニケーション能力を身につける。

行動目標

1. 私的な文章とは異なる、公的な文章表現を場面に応じて使いこなす。
2. 他者の考えを的確に理解し、自分の考えを論理的に表現する。
3. 基本的手順やルールをふまえてレポートを作成する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス/Eメールの書き方/公的な文章表現の基本	・授業の概要について理解する ・Eメールの書き方を理解する ・話し言葉と書き言葉の違いなど、公的な文章表現の基本を理解する	山田桃子
2 3	事実と意見/レポートの書式のルール/レポートの作成	・事実と意見の違いやその繋ぎ方を理解する ・レポートの書式のルールを理解する ・レポートの課題内容を理解し、作成する	山田桃子
4 5	文章読解の基本1・2	・文章読解の基本を理解する	山田桃子
6 7	レポート作成の基本/レポートの講評	・レポート作成の基本を理解する ・返却されたレポートの講評を理解する	山田桃子 井上恒志郎 児玉壮志
8 9	要約の基本/要約課題の作成	・要約の基本を理解する ・要約課題を作成する	山田桃子
10 11	情報の種類と探索/引用・出典の書き方	・情報の種類や注意点、探索の仕方について理解する ・引用や出典のルールを理解する	山田桃子
12 13	要約課題の講評/レポートの説明/先行研究をふまえたレポート作成の基本	・返却された要約課題の講評を理解する ・レポートの課題内容を理解する ・先行研究をふまえたレポート作成の基本を理解する	山田桃子 井上恒志郎 児玉壮志
14 15	レポートの準備/日本語テスト/まとめ	・レポートの課題のポイントを理解し、作成を進める ・日本語テストで文章表現のポイントを理解する ・まとめの講義内容を理解する	山田桃子 井上恒志郎 児玉壮志

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

講義内で実施する課題50%、レポート(期末レポート)50%で併せて評価する。

【教科書】

教科書は使用しない。資料を配布する。

【参考書】

講義内で随時紹介する。

【学修の準備】

予習：次回講義までの課題を行う。（80分）

復習：毎回の授業内容や、返却された課題について、復習を行う。（80分）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP1）生命の尊厳と人権の尊重を基本とした幅広い教養、豊かな人間性、高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を身につけている。